

四島交流受入(第1回・ファミリー)



別海町でのせんべい焼き体験の様子です。自分たちで実際にせんべいを焼いた後、おいしくいただきました。



中標津町のしいたけ菌床施設での様子です。しいたけ栽培について学んだ後で、自分たちでしいたけを採り、その場で焼いて食べました。



標津町でのそば打ち体験の様子です。職人さんに教えてもらいながら一生懸命作りました。できあがったそばは皆さんでいただきました。



羅臼町の千人踊りに参加している様子です。普段着ることのないはっぴをはおり、町民と一緒に踊りました。



根室市内牧場でのバター作り体験の様子です。一生懸命作った後、作ったバターをパンに塗っていただきました。



根室市内学校での学校体験の様子です。地元の学生と一緒に折り紙で紙飛行機などを作り、飛ばして遊びました。

四島交流受入(第2回・青少年)



札幌市円山動物園の見学の様子です。初めて見る動物もたくさんいて、強く印象に残り素晴らしいものでした。



チアダンス教室での記念撮影です。チアダンスには女性訪問団が参加し、チアダンスを通して、友情を深めました。



釧路市内博物館の見学の様子です。北海道の自然の歴史などを学習しました。



根室市での夕食交流会の様子です。地元の高校生と一緒に楽しい時間を過ごしました。



根室市内の中学校での学校訪問の様子です。手つなぎオニなど遊びを通して、生徒と親睦を深めました。



北方四島交流センター(ニ・ホ・ロ)でのまとめの研修会の様子です。滞在中に印象深かったことや思い出に残ったことを発表し合いました。

四島交流受入(第3回・日本語習得)



札幌での日本語研修の様子です。訪問団員たちは宿泊施設から研修会場まで毎日通学しました。また、札幌市内の名所を散策し、日常的に日本語に触れることで、効率的に日本語を学ぶことができました。



札幌市内の大学生との交流の様子です。交流を通して、親睦が深まりました。



札幌ドームでの野球観戦の様子です。ロシアでは野球はマイナーなスポーツで、野球を知るいいきっかけとなりました。



北方四島交流スピーチコンテストの様子です。研修の終盤にスピーチコンテストが行われ、日本語を学ぶロシア人が日本語で、ロシア語を学ぶ日本人がロシア語でスピーチを披露し、お互いの学習の成果を確認しました。



四島交流受入(第4回・網走市)



網走市のモヨロ貝塚館見学の様子です。貝塚館では貝塚遺跡を実際に見たり、映像による説明を通して古代の人々の暮らしを学びました。



オホーツク流水館見学の様子です。オホーツクに住む生き物たちを見たほか、マイナス15度の流水体験を行いました。



網走市での日本舞踊体験の様子です。一緒に日本舞踊を踊り、日本の文化を体で感じました。



網走市での住民交流会の様子です。みんなで網走オリジナル体操「カニチョッ筋体操」を行い、盛り上がりました。

北方四島交流事業

四島交流では、これまで日本人と四島在住のロシア人による率直な意見交換、ホームステイビジット、文化体験などが行われることにより、信頼と友好関係が培われ、交流のすそ野は着実に広がってきています。

また、ファミリー交流及び青少年交流の積み重ねにより、双方共に10代の参加者も多くなってきており、元島民の高齢化が進む中、時代を担う返還要求運動の後継者育成の観点から交流事業の充実・強化が図られています。今後とも、領土問題の解決に向けた環境づくりのため、これまで培ってきた信頼と友好関係を土台として、正しい領土問題の認識をはじめ四島在住ロシア人との相互理解を深めるなど、四島交流を一層推進していきます。

平成30年度における四島交流実施状況

【四島交流受入】

四島側訪問団	実施月日	行程	団員数
第1回(ファミリー)	6月16日～6月19日	根室管内1市4町	67名
第2回(青少年)	6月28日～7月2日	札幌市	60名
第3回(日本語習得)	7月3日～8月3日	札幌市	16名
第4回(一般)	9月21日～9月25日	網走市	58名
合計			201名

※北方四島交流北海道推進委員会主催分